



管理番号：No.355

## 特定違法物質審査済証

カンナビノイド審査委員会が原材料及び製造工程について慎重に調査した結果、安全性及び関連法規について以下の通り確認したことを証明します。

審査申込者：株式会社 ネットワークブリッジ

製品名：オレゴンバイタリティ社製 ヘンプCBDアイソレート (Hemp CBD Isolate)

製造 LOT：20HME-508-001 27 kg

- ・ 関東信越厚生局麻薬取締部へ提示したCBD/THCを含む主要カンナビノイド類の濃度分析表の検査日や分析結果などを調査した結果、審査のために提出された原料の検査結果と矛盾はなく、日本国の関連法規に抵触しないことを確認しました。
  - ・ 関東信越厚生局麻薬取締部へ提示した「大麻草の禁止された部位から抽出・製造されていない」証明書の内容を確認し、証明書の内容と実際の製造工程との間に矛盾はなく、実際の製造工程に関しても日本国の関連法規に抵触しないことを確認しました。
  - ・ 関東信越厚生局麻薬取締部へ提示した原材料および製造工程の写真を調査した結果、日本国の関連法規に抵触しないことを確認しました。
  - ・ 原料製造会社での大麻草の禁止された部位を排除し抽出する工程を調査した結果、関連法規抵触の事実はないことを確認しました。
  - ・ 原料製造会社での大麻草の禁止された部位を排除し抽出する機材を調査した結果、実際の機材容量と生産量との間に矛盾はなく、関連法規抵触の事実はないことを確認しました。
  - ・ 原料製造会社での大麻草の禁止された部位を排除した後の原材料の形状等を調査した結果、関連法規抵触の事実はないことを確認しました。
  - ・ 今回の製造LOTのCBD/THCを含む主要カンナビノイド類の濃度分析を5工程で行った結果、日本国の関連法規に抵触しないことを確認しました。(1. 収穫後 2. 禁止部位排除後 3. 原油抽出後 4. 充填前 5. 国内輸入後)
  - ・ 今回の製造LOTの茎が生の状態とドライの状態の両方のCBD収率を確認し、整合性に問題はなく、関連法規に抵触する点はありません。(収率：ある物質を得るための化学プロセスにおいて、理論上得ることが可能なその物質の最大量「理論収量」に対する実際に得られた物質の量「収量」の比率である。そのプロセスがすぐれているかどうかの指標の一つ)
  - ・ 残留溶媒検査結果と溶媒の購入証明を確認し、整合性に問題はなく、関連法規に抵触する点はありません。
  - ・ 残留農薬、重金属検査の結果を確認し、整合性に問題はなく、関連法規に抵触する点はありません。
  - ・ 原料製造会社の衛生面において、法令及び業界の定める基準を満たしているか確認し、衛生的に問題はなく、関連法規に抵触する点はありません。
  - ・ 原料規格書や安全データシートの作成者や内容を調査した結果、審査のために提出された原料の実際の製造工程や分析結果等との間に矛盾はなく、日本国の関連法規に抵触しないことを確認しました。
  - ・ 国内での保管状況を確認し、衛生的に問題はなく、別の製造ロットや違う原料が混入するなどの問題点はありません。
- \* 関連法規は認定時点で有効なものに限ります。  
\* 提出されている資料が真正かつ正確であることを前提とします。

令和 4年 2月 18日

一般社団法人 日本化粧品協会  
カンナビノイド審査委員会

